



関川砂防通信

国土交通省北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所関川砂防出張所
<第30号> 令和 6年10月

- 現在、5件の砂防工事を実施しています。
- 各工事の概要については次ページ以降に掲載しています。



番号	工事名	受注者名	全体工期	主な内容
①	藤沢川第3号砂防堰堤その3工事	㈱加藤組	R 4. 3. 19～R 7. 1. 9	砂防堰堤（藤沢川）
②	下土沢砂防堰堤改築その3工事	㈱富樫組	R 6. 3. 29～R 7. 1. 6	砂防堰堤（下土沢）
③	横山沢上流砂防堰堤その2工事	㈱伊藤組	R 5. 4. 29～R 6. 12. 10	砂防堰堤（横山沢上流）
④	中中山沢砂防堰堤工事	新発田建設㈱	R 6. 3. 26～R 7. 1. 22	砂防堰堤（中中山）
⑤	棚橋川溪流保全工工事	㈱伊藤組	R 6. 3. 29～R 6. 12. 6	溪流保全工（棚橋川）

発行及びお問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所

〒999-1363
山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町3-48
TEL 0238-62-2566 FAX 0238-62-2613
URL <https://www.hrr.mlit.go.jp/iide/>

関川砂防出張所

〒959-3264
新潟県岩船郡関川村大字上関1303-2
TEL 0254-64-1369 FAX 0254-64-0025



岩船郡関川村中束地先の藤沢川において、第3号砂防堰堤の整備を行っています。

令和5年度においては左岸基礎部において岩盤の掘削と本堰堤コンクリートの打設を実施しました。

今年度は、左岸基礎部において岩盤の掘削と本堰堤コンクリートの打設等を行います。

藤沢川第3号砂防堰堤



岩船郡関川村下土沢地先の水頭沢にある下土沢砂防堰堤の補強改築を行っています。

令和4年8月の豪雨により上流域で複数の土砂崩れが発生し、堰堤の上流に大量の土砂や流木が流れ込んだため、令和5年度までに堆積した土砂や流木の撤去等の応急対策を実施した上で本堰堤左岸側の腹付けコンクリートの打設を行いました。

令和6年度においては、左岸側の法面对策工（ブロック設置）を無人化施工により実施するとともに左岸側における腹付けコンクリートの打設等を実施します。

下土沢砂防堰堤



被災直後の状況(撮影:R4年8月)



被災前の状況
(撮影:R4年6月)



最新の状況(撮影:R6年9月)

新発田市横山地先の横山沢において、横山沢上流砂防堰堤の整備を行っています。

今年度は前庭保護工に続き鋼製枠を設置した後に残る本堰堤コンクリートの打設を実施し、完成する見込みとなっております。

横山沢上流砂防堰堤



新発田市中中山地先において中中山沢砂防堰堤の整備を行っています。

今年度は、堆砂敷の伐採や本堰堤基礎部（根通し部）のコンクリート打設を行う予定です。

中 中 山 沢 砂 防 堰 堤



現在の状況(撮影R6年9月)



施工箇所近影(撮影R6年10月)



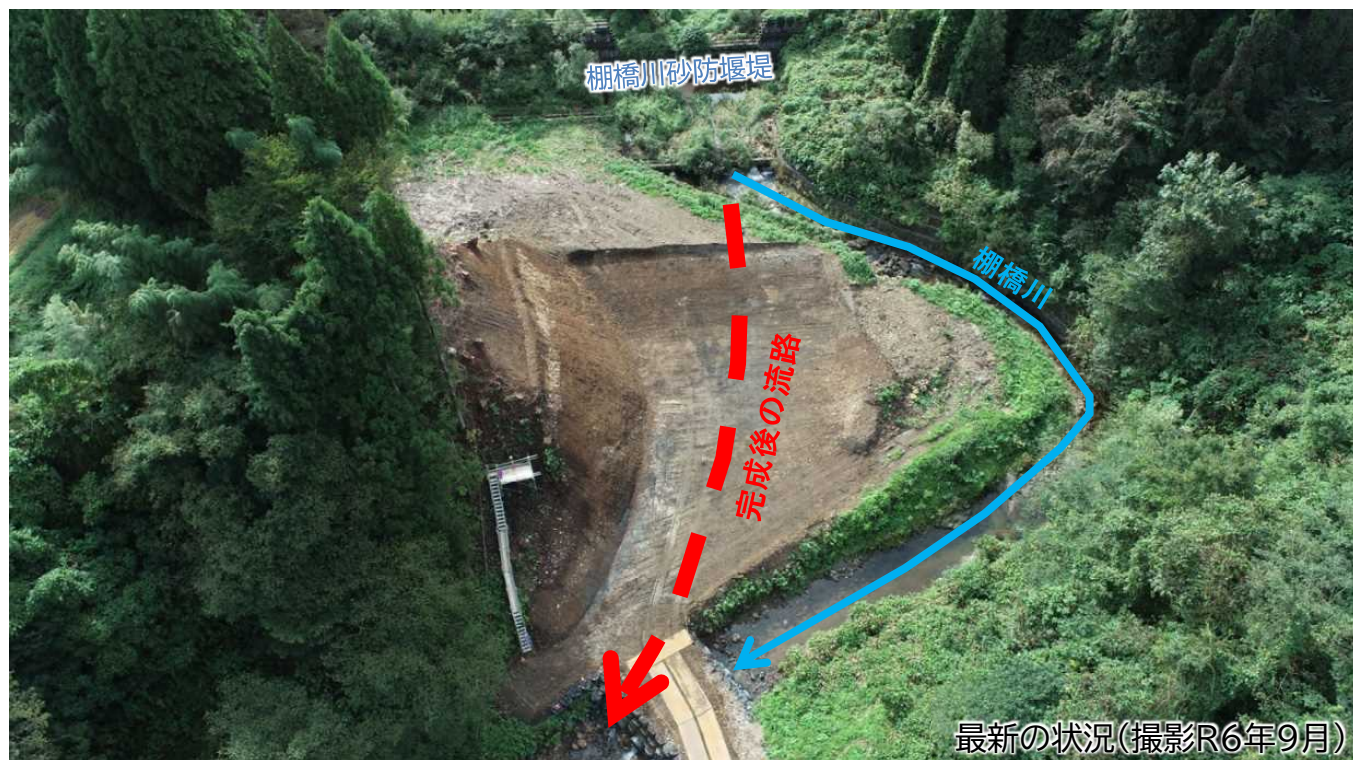
コンクリート打設状況(撮影R6年10月)

新発田市上赤谷地先において棚橋川溪流保全工の整備を行っています。

蛇行した河川のショートカット等を実施する予定です。

令和6年度は準備工として工事用道路の設置や、樹木の伐採・掘削等を行います。

棚 橋 川



【緊急5カ年対策】とは

近年災害が激甚化・頻発化するとともに、大規模地震の発生も切迫しています。高度成長期以降に集中整備されたインフラの老朽化が今後加速度的に進行しなければ中長期的なトータルコストの増大を招くのみならず、行政・社会経済システムが機能不全に陥る懸念があります。

こうした観点から国土交通省においては、災害から国民の命と暮らしを守るため、所管する各種インフラ等を対象に

- ・道路ネットワークの機能強化対策、鉄道、港湾、空港等の耐災害性強化対策
- ・予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた早期対応が必要な施設への集中的な老朽化対策

などの対策について、重点的・集中的に実施し、取組の更なる加速化・深化を図ることとした「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が、閣議決定されました。

<国土交通省HP：https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000254.html>